

2. 悦叟寺大仏

(田鶴浜町)



曹洞宗の寺院で、長家一族の菩提所（長連龍の兄綱連と一族7名）となっています。昭和初期から私設の季節託児所を開設し、幼少から仏教精神を教え込まれてきました。

境内には大仏のお顔が安置され、先代の住職福田活宗和尚が戦争で犠牲になった英霊を弔うため、昭和18年（1943年）から托鉢し昭和30年（1955年）8月19日に仏頭を完成させましたが、志半ばで他界し今日に至っています。